

1 事業概要

事業名	主要地方道 山口宇部線 道路改築事業
事業場所	山口市朝田 ^{あさだ} ～江崎 ^{えびき}
事業主体	山口県
事業期間	平成 9 年度～平成 27 年度 (西暦 1997 年度～西暦 2015 年度)
総事業費	51,400 百万円
事業目的	主要地方道山口宇部線は、山口市から宇部市に至る幹線道路であり、当該事業区間は、高規格幹線道路を補完する地域高規格道路「山口宇部小野田連絡道路」の一部を形成する重要な道路である。 当該事業は、国道9号をはじめとする周辺道路における慢性的な渋滞の緩和を図るとともに、新山口駅や山口宇部空港などの広域交通拠点（高速自動車道IC、空港、新幹線駅）への連絡強化や山口地域と宇部・小野田地域との連携強化を図ることを目的として実施している。
事業内容	〈本線〉 ○延長 L=14.1 km (朝田IC～嘉川IC) ○幅員 暫定形(2車線)：全幅10.5m(車道3.5×2=7.0m) 完成形(4車線)：全幅20.5m(車道3.5×4=14.0m) 注) 今回の事業は、暫定形(2車線)での整備 (用地については、完成形(4車線)で取得) ○道路区分 第1種第3級 〈小郡JCT〉 ○幅員 7.0m(車道3.5m)

2 事後評価の視点

(1) 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化

【費用対効果分析】

区 分	事業採択時・計画変更時 再評価時
評価基準年	平成26年度
事業費	51,400 百万円
工期	H9年度～H27年度
費用対便益比	B/C=2.3

【要因変化の分析】

- ・ 事業費及び事業期間は、変化なし。
- ・ 費用対便益比は、変化なし。

(2) 事業の効果の発現状況

【事業の効果の発現状況】

- ・ 当該路線の整備により、周辺道路の渋滞の緩和を図るとともに、山口市中心市街地から広域交通拠点である新山口駅や山口宇部空港への、アクセス性が向上した。

交通の転換：国道9号 29,466台/日→14,235台/日 ※15,231台/日減少
山口宇部線 0台/日→21,063台/日 ※21,063台/日増加
山口市役所～山口宇部空港の移動時間：約54分→約41分 ※約13分短縮
山口市役所～新山口駅の移動時間：約27分→約22分 ※約5分短縮

【事業の効果の発現状況に対する評価】

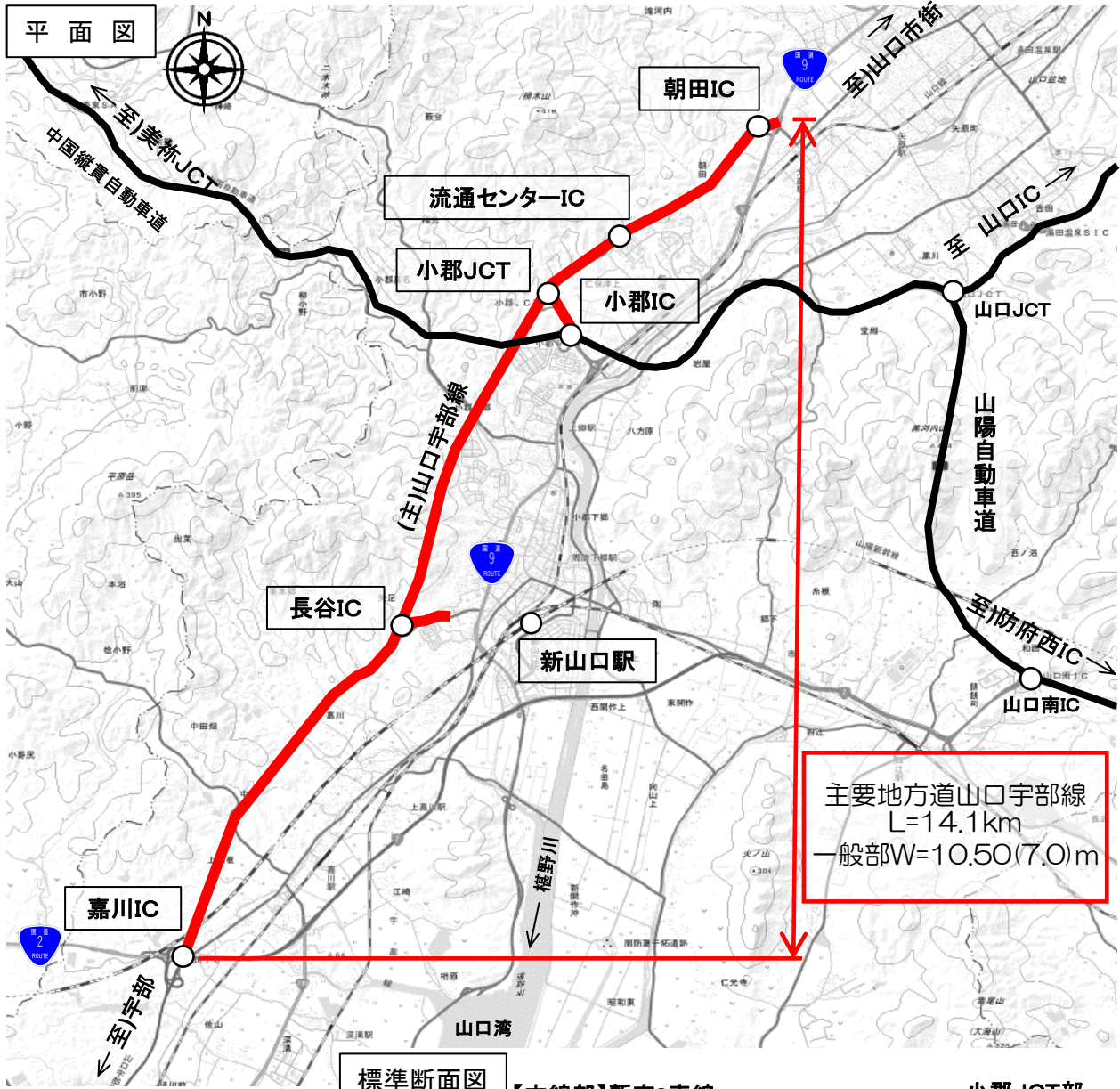
- ・ 当該路線へ交通が転換し、周辺道路の渋滞が緩和したことにより、安全で円滑な交通が確保された。

混雑度：国道9号（山口市新町） 1.17→0.62 ※0.55の減少
死傷事故件数：国道9号（山口市朝田～小郡下郷） 56件（H23）→41件（H29）※15件減少

- ・ 山口宇部空港や新山口駅へのアクセス性の向上により、産業・観光振興に寄与している。

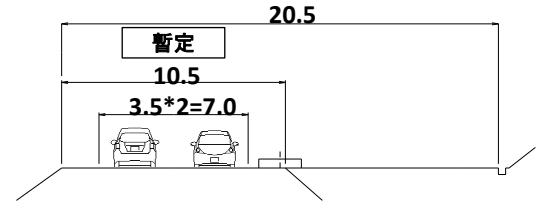
<p>(3) 事業実施による環境の変化</p>
<p>【変化の状況】</p> <p>① 自然環境への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工区域内で確認された貴重な植物を移植するなど、自然環境への影響の軽減に努めた。 <p>② 生活・住環境等への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道9号をはじめとする周辺道路の自動車交通（通勤の一般車両等）が当該路線に転換したことにより、市街地における交通の安全性が向上し、沿道の生活環境の改善が図られた。 <p>③ 環境保全対策の効果の発現状況（措置を講じた場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 郷土種の種子を混入し、法面緑化を行った。 ・ 埋蔵文化財調査を実施し、歴史文化の記録保存を行った。
<p>(4) 社会経済情勢の変化</p>
<p>【変化の状況】</p> <p>① 社会経済状況及び事業環境等の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当該路線の周辺における産業団地への企業の進出など、周辺の土地利用が進んでいる。 産業団地への進出企業数：32社 （山口テクノパーク、山口テクノ第2パーク、宇部テクノパーク、小郡インター流通団地） <p>② 関連計画・関連事業の状況の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年3月に都市計画道路新山口駅長谷線が開通したことにより当該路線から広域交通拠点までの更なるアクセス強化が図られた。 ・ 平成29年3月に山口市、宇部市及びこれらと隣接する4市1町が山口市、宇部市を連携中枢都市とした連携中枢都市圏を形成し、「山口県中央連携都市圏域ビジョン」を策定した。
<p>(5) 今後の事後評価の必要性</p>
<p>なし</p>
<p>(6) 改善措置の必要性</p>
<p>なし</p>
<p>(7) 同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性</p>
<p>なし</p>

しゅようちほうどう やまぐちうべせん 主要地方道 山口宇部線 道路改築事業

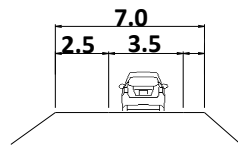


標準断面図

【本線部】暫定2車線 (完成形)



小郡JCT部



※この地図は、国土地理院地図（電子国土Web）の一部を掲載したものである。

写真



整備後の状況 (本線部)



整備後の状況 (小郡JCT)